

課題過程と概要

- 本実験の課題は日常生活で使う物体などの画像を含むビデオを見ることです。
- 実験が始まる前キャリブレーションを行います。
- 実験は6個の課題からなります。
- 各課題では、約1分間のビデオを見ることになります。

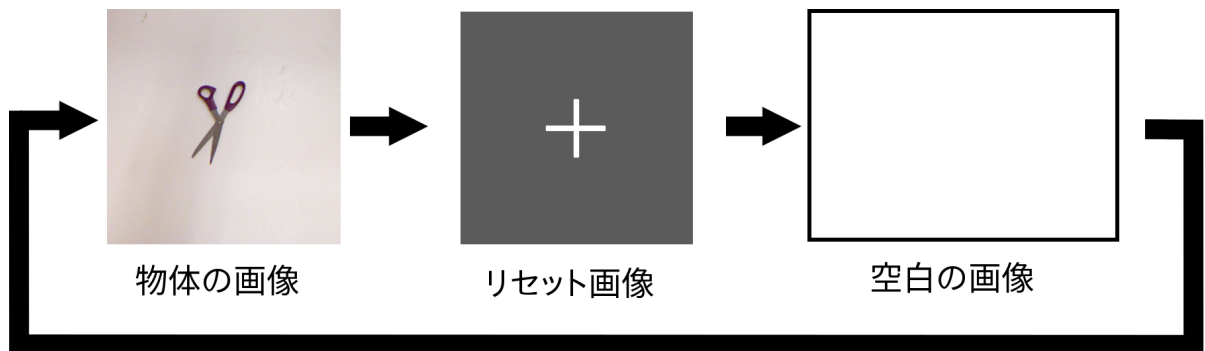
キャリブレーションについての指示

- 顎（アゴ）を顎台において下さい。
- 画面上の青い点を見て下さい。センサーが視線を検知すると青い点がなくなります。
- 青い点が完全に消えてなくなるまで、必ず、点を注視し続けてください。
- 画面上に複数の点がある場合は、好きな順序で各点を見て下さい。
- キャリブレーションが終わるまでに、5~10点を見ることになります。
- キャリブレーションが終了したら、実験者が確認動作を行います。その時、実験者が指示するところを見て下さい。

課題の実施手順

- 顎を顎台において下さい。
- 画面上、下の画像が、矢印の順番に現れます。

物体の画像、リセット画像、空白の画像



- 使用する目的で物体をつかむことを想像して、物体の画像を見て下さい。
例えば、ハサミの画像の場合、ハサミを手で持って使う(切る)ことを想像してハサミの画像を見て下さい。
- リセット画像の時、真ん中の「+」サインを見て下さい。
- 空白の画像を自由に見て下さい。